

まいばらソーラー発電勉強会のご案内

2022年11月4日(金)14時00分～18時00分

於：米原市本庁舎
3階会議室B・C

営農型太陽光発電の先駆者であり、第一人者でもある**馬上丈司氏**をお招きして、講演会を開催いたします。当勉強会では、2019年、2020年にも講演会をして頂いていますが、今回は新しいステージに進んだ「ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）の現状や展望について、米原市における営農型太陽光発電の状況を踏まえ、お話しして頂きます。また中部地方における営農型太陽光発電の普及に向けた取組について、馬上丈司氏が顧問をしておられる中部ソーラーシェアリングやろまい会代表理事の北井久美絵様にお話し頂きます。地域における再生可能エネルギーや脱炭素社会に関心のある方はぜひご参加ください。お話、質疑応答も時間をたっぷり取っています。皆さまのご参加をお待ちしております。

馬上丈司氏講演

「ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）の 政策・市場動向と将来展望」

〈馬上さんからのコメント〉

SDGsやESG投資といった言葉が各所で飛び交う中で、私たちの生活の最も根幹を支えるエネルギーと食料の問題が大きな転換点を迎えています。国際的なエネルギー市場の混乱が広がる中、持続可能な社会や地域を作っていくためにエネルギーと食料をどのようにして安定的に確保していくか、その手段の一つとしてソーラーシェアリングが注目をされています。



馬上丈司氏

千葉工コ・エネルギー株式会社 代表取締役
一般社団法人ソーラーシェアリング推進連盟代表理事。千葉大学人文社会科学部公共研究専攻博士後期課程修了。博士（公共学）。専門はエネルギー政策、公共政策、地域政策。2012年10月に大学発ベンチャーとして千葉工コ・エネルギー株式会社を設立。各地で自然エネルギーによる地域活性化事業に携わる

〈中部地方における 営農型太陽光発電の普及〉

一般社団法人 **中部ソーラーシェアリング
やろまい会**

代表理事 **北井久美絵様**
株式会社おおくのき農園代表取締役

中部ソーラーシェアリングやろまい会

中部地方において地方自治体との連携によりソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）の普及拡大を通じて、循環型で持続可能なまちづくりの促進及び地域活性化、ゼロカーボンシティの実現に寄与することを目的に設立されました。馬上丈司氏が顧問を務められています。自治体との連携など、設立の経緯や事業内容等についてお話しします。

参加申込はメールで：

ibukiyama.slowvillage@gmail.com

ZOOM参加もあります。ご希望の方は
メールでご連絡ください

当日の連絡先：090-8533-6938 しまの



会場 米原市本庁舎のご案内

〒521-8501 米原市米原1016

（会議室へは、正面入口エレベーターで3階へ）

鉄道でお越しの場合

JR米原駅で下車、改札口出て右手側直結通路

車でお越しの場合

1. 国道8号（米原駅東口）信号で西へ曲がる
2. 米原駅東口駅前広場ロータリーから庁舎駐車場へ左折
3. 駐車場管理ゲートを入場

☆駐車場は2時間まで無料です。